

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 道路河川課						
	作成責任者	中村 直樹						
	事業名	中心市街地活性化関連道路整備事業						
	会計情報	款 土木費	項 道路橋りょう費	目 道路新設改良費	会計 一般会計	事業コード 120173	決算付属資料 190	頁
	施策体系	施策コード 030103	施策名 中心市街地を活性化する					
	開始年度	平成24年度						
	終了予定年度	令和元年度						
	関連計画等	社会資本総合整備計画、福知山市中心市街地活性化基本計画						
	根拠法令等							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	まちなみに配慮した道路舗装、路上施設を整備することにより、リニューアルと一体化したまちづくりに寄与することができる。また安心、安全な道路交通を確保するとともに、中心市街地の賑わい創出に寄与することが期待できる。						
	対象者	市民・中心市街地内市道	対象者数	3,871	単位あたりコスト	69.9		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	土木工事施工業者等						
	事業概要	広小路界隈のリニューアルに伴い、歩行者、商店の利用者と通行車両の安全性を考慮した道路整備を行なうもの。中心市街地活性化基本計画に基づく街並み環境整備事業の一環として、リニューアルが進む広小路商店街の景観に配慮した道路改良を市民とともに進める。						
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費	
	広小路本町線	無電柱化に伴う電力・通信管路等設備工事委託(29線30)				84,992		
	広小路本町線	道路改良工事(29線30)				89,073		
	広小路本町線	物件移転補償(29線30)				80,936		
	広小路本町線	道路改良工事				7,989		
	広小路本町線	物件移転補償				5		
関連事業								

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	152,000	255,000	183,000	0	0
	②補正予算	0	0	0		
	③流充用額			△ 13,056		
	④繰越額計	34,779	△ 164,779	96,495	158,505	0
	前年度繰越		90,221	255,000	158,505	
	次年度繰越		△ 255,000	△ 158,505		
予算と執行の状況	一般財源	8,082	10,220	16,679	455	0
	国支出金	93,400	41,601	111,260	65,750	
	府支出金	1,197	0	0		
	地方債	84,100	38,400	138,500	92,300	
	その他特財	0	0	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称 社会資本整備総合交付金(29線30)	種類 国支出金	実績金額 74,115	決算付属資料 18	頁	
	特財名称 旧合併特例(29線30)	種類 市債	実績金額 101,400	決算付属資料 48	頁	
人件費	0.86/0	0.86 / 0	0.51 / 0	0.51 / 0		
⑤概算人件費	6,880	6,880	4,080	4,080		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	193,659	97,101	270,519	162,585		
⑦執行額	182,424	84,603	262,995			
執行率 (⑦/⑥×100)	97.7%	93.8%	98.7%	0.0%		

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	完成路線数	路線	0 / 2	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	工事件数	工事	1/5	4/5	4/5	/ 5	5
	単位あたりコスト		182,424.0	21,150.8	65,748.8		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・中心市街地活性化基本計画に基づく街なみ環境整備事業の一環として歴史的資産や文化を活用し、快適で調和の取れた中心市街地の形成と向上を図る。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・街なみの景観と調和した道路環境を整備することにより、中心市街地の活性化に寄与することができる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・街づくり協定に基づく景観整備と同調し、地元住民との協働により道路環境の整備を行い、街並みの形成を図ることができる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		中心市街地において、歴史的資産や文化を活用し、快適で調和の取れた街なみの形成と向上を図るために、中心市街地活性化基本計画に基づいて、環境整備を進めている。 広小路本町線については、令和元年度事業完了に向けて工事を進めている。	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・京町線については、28線29での工事をもって完了した。 ・広小路本町線については、現在、事業進捗中であり、事業完了に向けて計画的に事業進捗を図っていく必要がある。 ・電線類の移設補償については、国庫補助の対象とならないことから財源の確保が必要である。 	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	○H30年度にて事業終了(R元年度への予算繰越工事あり、R元年度中に工事も全て完了予定)。
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	